



家族のための

## わかりやすい統合失調症講座 ～社会資源について～ 9月号



秋分も過ぎ秋を感じるころとなりましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

鴻巣病院では、統合失調症家族教室を定期的で開催しておりますが、感染防止対策の観点から2021年度前期は開催を見送り、統合失調症講座としてお便りを発行しております。9月は「社会資源について」お話をいたします。



### 社会資源とは？

社会資源とは、日々生活を送る中で起こる課題に対し、それらを解決するために活用する身近な援助、社会福祉制度や施設、機関などの総称です。

障害を持った方が安心して社会参加できるように、様々な社会資源が用意されています。

### 社会資源の種類について

社会資源では、主にインフォーマルとフォーマルの2種類に分けられます。

インフォーマル	公的制度や専門職以外の、住民や民間企業などが行う支援
種類	家族、近隣住民、友人、ボランティア、民生委員、NPO、自助会 等

インフォーマルな社会資源は、顔見知りの方々による支援や公的なサービスにはない細やかなニーズに対応ができ、自発的に協力、協同できる点があります。

フォーマル	公的機関や専門職が行う、法制度に基づいた支援
種類	市区役所、保健所、警察、精神保健福祉センター、精神科病院、精神科クリニック、訪問看護、作業所、就労支援センター、家族教室 等

公的機関や医療機関の他に制度として障害年金、障害者手帳、自立支援医療、生活保護 等

フォーマルな社会資源は、専門性があるため必要な時に適切な援助と自立への支援を公平に受けることができます。

### 社会資源の活用

社会資源を活用することにより、少しでも安心して生活を送ることができます。しかし、これらの社会資源を「今まで知らなかった。」という声をよく聞きます。

**どのような社会資源なのか、何が必要なのか**を知ってから活用を検討すると、より充足した日々を送る手助けになります。

さらに詳しく知りたい方、ご質問などあれば病棟スタッフ、もしくはデイケアまでお気軽にお声がけください。